

県広報

特集 / 平成5年度富山県予算



4

1993 No.291



桜

●華道家
千田亜紀



仕事から、季節を先取りした気分をよく味わう。いまだ冬の足音が消えやらぬうちに、春の花木を次々と手にする。サクランボなどはもう三種類も活けた。その中にカンヒザクラ、というのがあった。寒緋桜、名前はきれいだが、嬌声のはじけてきそうな濃い花弁だった。

私の記憶にあるかぎり、幼少時を過ごした北京で目にし、身近にあった樹木は、榆、なつめもそうだが、とりわけえんじゅが多かった。小学校の校庭に家の庭にとえんじゅの大木は、高く広く縦横無尽に枝を走らせ、葉を繁らせ、乳白色の花を垂らした。街路の並木もえんじゅだった。桜はなかったのかしら。満開の桜の謳歌に初めて出会ったのは、引揚船の着いた佐世保だった。大戦後の翌年三月で、九州の軍港の空は、あつけらかんとし

て、春の陽光が充ち満ちていた。着ぶくれて腹を空かした私の目に、陽差しは必要以上のもの憂く映った。

思えば、北京郊外の集結所を後にしたのは、水つ涙の凍りつく厳寒の早朝だった。屋根のない貨車に詰められて天津まで行き、幾日かしてようやく引揚船の出る港に着いた。そこで妙にむつりしたアメリカ兵たちの、物めずらしげな視線に曝され、子供心に悔しくみじめな思いをした。眼前を圧して、アメリカの戦車連搬用の船がいる。船尾に大きく暗い口が開かれていて、延々とした引揚者の列が吸い込まれていく。埠頭に吹きつける汐風は、昂奮で熱っぽくなった私の頬に冷たく痛かった。

それがいきなり春になった。甲板から望む佐世保の町のそこそこが、満開の桜でけぶっ

ている。うっすらとモモ色を帯びた花叢は、蒸しあがったばかりのマントウミたいに、ふわふわとおいしそうだ。駆けていって、跳びあがって触りたい。船のなかで疫病が出たためか三日程下船が遅れた。桜の枝が欲しいと船長に頼んだがそれが叶ったのかどうか、もはや記憶にない。

いつの間にか、私のなかで桜のイメージは変容した。ランマン(欄漫)に咲く花は、害虫みたいに体じゅうにまかれたDDTの粉末のむせかえる臭気を伴ってしか思い出せず、浮浪児と見紛う自分の姿に重なってしまふ。桜をながめて楽しむなんて、ほとんど心懸けなかつた歳月を、いま私はさびしい思いで振り返る。遠い昔のなんでもない落とし物が、案外大切なものだったと、不意に気づいた。そんな気持といえいいのか。

あなたの余暇生活に アドバイス

余暇生活開発士 島田 彰一さん



「自分のやりたいことを見つけたら、あとは短い時間でもいいからまず実行に移していくことです。それが充実した生活を送るための第一歩につながります。」と熱っぽく語るのは県内で初めて余暇生活開発士に認定された島田彰一さん。労働時間の短縮が進み、平均寿命も大きく伸びている今日、増大する余暇時間の充実した過ごし方が求められるようになってきました。余暇生活開発士は、こうした余暇活動に関する相談、情報提供などを個人や企業などに対して行うもので、(財)日本レクリエーション協会の通信教育課程を受講し試験に合格すると資格が得られます。

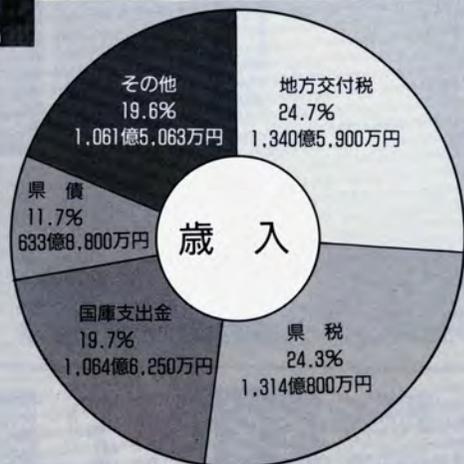
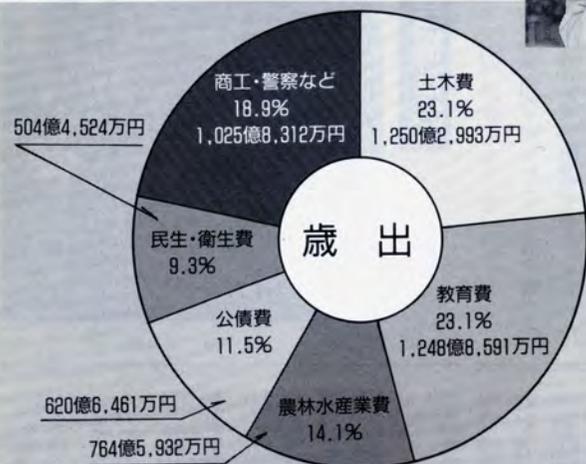
「例えば、定年を迎えて、これといった趣味もなく、何をやっていいかわからないという人、時間やお金がないから何もできないと思っている人のために、多額のお金が必要としない日常的にできるものや、家族、友人、地域をベースに、長続きするものを一人ひとりの生活様式に合わせて提供するようにしていきます。昔の楽しかった思い出の中に案外ヒントが隠されていたりするのでよ。」と話す島田さんの傍らには、十数冊のテキストが財産として積み重ねられています。スポーツクラブに勤務している島田さんは、昔から好奇心が人一倍強かったそう。受講したのも楽しい遊び方を教えてもらえるんじゃないかという軽い気持ちからだだったとのこと。「でも一年半にわたるカリキュラムを通して、人間にとって仕事と余暇のバランスをうまくとることがいかに大事かということも学びました。余暇を活用して行うスポーツや趣味、社会奉仕、地域活動などは人間の幅を広げることもつながりますし。」島田さん自身、キャンプやオートバイのツーリングなど自分の趣味にあわせた活動をとおして仲間との交流を深めています。

「余暇を決して余ったヒマと考えるのではなく、好奇心を持って自らが主体的に取り組んでいくことが理想です。これから資格を生かして一人でも多くの人が心の満足感を味わえるようにお手伝いをしていきたいですね。」

余暇生活の見直しに向けて頼もしいアドバイザーの誕生です。



▲仲間とツーリング(後列右から4番目)



特集

「しあわせに生きる 富山県の創造」をめざして

平成5年度
一般会計歳入・
歳出予算額

5,414億6,813
万円

平成5年度の富山県予算は、新県民総合計画に基づき、本県の発展と県民福祉の向上を図ることを基本としながら、景気対策にも十分配慮した編成となっています。

まず第1に、21世紀を展望した施策を積極的に進めるため、県立中央病院の整備、総合運動公園陸上競技場の建設、中央植物園の整備など主要なプロジェクトを推進します。また、とやま女性総合センター(仮称)や立山カルデラ砂防総合展示施設の基本計画の策定など新しい事業にも取り組みます。

第2に、景気対策のため、公共事業の確保、公共用地の先行取得、中小企業金融の拡充などに積極的に取り組みます。

第3に、県民の福祉・健康づくりを進めるため、総合福祉会館(仮称)の基本計画の策定、とやま健康村(仮称)の計画推進、ボランティア基金への支援の強化など多様化する県民ニーズにきめ細かく応えます。

このような諸施策を着実に推進して、県づくりの基本目標である「しあわせに生きる富山県の創造」をめざします。

平成5年度富山県予算

(単位: 千円)

区分	予算額	対前年度当初伸率%
一般会計	541,468,134	2.2
特別会計	34,898,056	12.4
計(普通会計)	576,366,190	2.7
収益会計	13,589,670	△3.3
企業会計	38,797,097	3.1
合計	628,752,957	2.6



一般会計歳出予算目的別 (単位: 千円)

区分	5年度予算額	対前年度当初伸率%	構成比%
議会費	1,304,253	1.8	0.2
総務費	28,390,207	△33.5	5.3
民生・衛生費	50,445,247	5.0	9.3
労働費	3,323,705	4.3	0.6
農林水産業費	76,459,320	8.7	14.1
商工費	24,571,501	14.1	4.5
土木費	125,029,929	5.7	23.1
警察費	28,811,444	14.6	5.3
教育費	124,885,909	1.1	23.1
災害復旧費	5,916,405	△0.8	1.1
公債費	62,064,608	7.7	11.5
諸支出金	7,865,606	△21.6	1.5
予備費	2,400,000	0.0	0.4
合計	541,468,134	2.2	100.0

一般会計歳入予算額 (単位: 千円)

区分	5年度予算額	対前年度当初伸率%	構成比%
県税	131,408,000	△4.5	24.3
地方譲与税	9,761,000	2.7	1.8
地方交付税	134,059,000	△0.3	24.7
交通安全対策特別交付金	552,000	△3.2	0.1
分担金及び負担金	8,988,448	8.4	1.7
使用料及び手数料	13,250,950	3.0	2.4
国庫支出金	106,462,496	△0.1	19.7
繰入金	18,520,142	△22.7	3.4
県債	63,388,000	28.5	11.7
諸収入・その他	55,078,098	17.5	10.2
歳入合計	541,468,134	2.2	100.0

明日を拓く人づくり

(1,978億2,900万円)

1 健康・福祉の増進

(770億4,100万円)



地域総合福祉の推進

県民だれもが不安のない幸せな生活を営むためには、家庭、地域社会、施設が一体となった地域総合福祉を推進し、福祉の充実を図ることが大切です。

このため、ボランティアセンターを充実強化し、ボランティア基金への増額や貸付を行うとともに、JETボランティアフォロアアップ事業などボランティア活動の推進に努めます。

また、健康・福祉人材センターの一層の充実を図るほか、福祉の中核を担う総合福祉会館(仮称)の整備に向け、基本計画の策定に着手します。

在宅介護等の充実

本県の六十五歳以上の高齢者は、県人口の十五・六%を占め、二十一世紀には、さらに四人に一人の割合になると予測されています。このような急速な高齢化に対応するため、ホームへ

ルバーを六百人に増員するとともに、デイサービス運営事業、短期入所運営事業などを拡充し、ねたきり・痴呆防止対策を推進します。

また、特別養護老人ホームや、新たに過疎地の高齢者を対象に同居と介護支援を提供する高齢者生活福祉センターの整備に助成するほか、県老人保健福祉計画を策定し、高齢者に対する保健福祉サービスの提供体制の整備を図ります。

エイズ対策

エイズに関しては、全国的にも感染者の急増や異性間感染が増加しており、本県でも各保健所での匿名相談や匿名検査件数が増えてきています。

このため、新たに、各界各層の代表者から成る「エイズ対策推進協議会(仮称)」や医療関係者等による「エイズ対策専門委員会」を設置するとともに、正しい知識の普及を図るため、「エイズシンポジウム・イン富山'93」や「世界各国のエイズポスター展」を開催します。

また、相談・検査体制の充実や医療機関の受け入れ体制の整備を進め、総合的なエイズ予防対策を展開します。

保健医療機関の整備

県立中央病院について、引き続き診療棟の改築整備を進めるほか、富山保健所と精神保健センターの移転改築に向けて、準備を進めます。

また、今年四月の富山医科薬科大学の看護学



インターハイ・二〇〇〇年国体に向けて

今年の夏に県営漕艇場が、また秋には県総合運動公園陸上競技場がいよいよ供用を開始します。また県営プールの建設をはじめ、西部総合体育館(仮称)の基本計画の策定など県営スポーツ施設の整備を進めます。さらに、スポーツ顧問を委嘱する優良指導者等確保事業を実施して選手強化に努めます。



- ・精神薄弱者通所授産施設の新設への助成
- ・児童環境づくり推進協議会の設置
- ・とやま健康村(仮称)の計画推進
- ・糖尿病ケアモデル事業の実施
- ・歯科保健計画の策定に着手
- ・父子家庭の医療費助成制度の創設
- ・分娩時に異常が認められた産婦の一般健康診査の無料実施

2 生涯学習の推進

(1,055億8,700万円)



生涯学習社会の基盤づくり

人生を充実して暮らすためには、いつでもどこでも、だれでも学ぶことができる開かれた生涯学習社会の基盤づくりが必要です。

このため、県民生涯学習カレッジにハイビジョン等を活用した映像センターを設置するとともに県下四地区に生涯学習ボランティアセンターを開設します。また平成六年度の第六回全国生涯学習フェスティバルの開催に向け準備を進めます。

学校教育の充実

県立高等学校に新たに福祉コースを二校設置するほか、中学校と高等学校の英語指導助手を増員します。今年の十一月には、第三回全国産業教育フェアを開催し、産業教育の一層の振興と活性化に努めます。

・県立大学大学院の開設準備(来年四月)

3 科学・文化の振興

(87億6,900万円)



文化の振興

本県の文化振興の基本的方向を明らかにする文化プランを策定するほか、平成八年度開催の国民文化祭に向け、実行委員会を組織し、本県の特徴を十分発揮できるように準備を進めます。

また新川文化ホール(仮称)の建設を進めるとともに新たに小杉丸山遺跡を史跡公園として整備に着手します。

・ふるさと発見科学創造体験事業の充実

4 若者と女性の力を社会に

(24億3,100万円)



若者と女性の力を発揮

女性のための拠点施設の整備を図るため、とやま女性総合センター(仮称)の基本計画を策定するほか、若者プランを推進し行動する若者のネットワークづくりや地域づくりの実践活動を支援します。また国際感覚豊かな人材育成のため、五月に青年、婦人を「日本海をめぐる富山県友好の船」として中国、韓国、ロシアへ派遣します。

・人口問題懇話会の設置

5 長寿・余暇社会への対応

(39億9,900万円)



生きがいと健康づくりのために

健康で生きがいを持ち、安心して過ごせるような長寿社会を築くため、富山県地域福祉基金を増額するとともに、いきいき長寿財団や老人クラブ活動を支援します。また、新たに高齢者バス教室を設けるなど、生きがいと健康づくり施策を推進します。

・余暇名人発掘事業の実施

特集

魅力ある郷土づくり

(2,196億1,300万円)

1 快適な暮らしの実現

(461億5,300万円)

形成 快適な環境の



とやま環境財団の活動基盤の強化を図るとともに環境庁と共催で国際的な環境セミナーを開催します。またゴミの減量化、再生利用対策を進めるほか、水質環境調査を充実するなど環境保全対策を推進します。

第二次交通安全 緊急対策事業の展開

昨年、県内での交通事故死者は、百二十八人で、五年連続して百人を超えるなど、依然として厳しい状況にあります。このため、「対向車接近警告装置」や「車載式速度監視記録装置」等を新たに導入して、見通しの悪いカーブでの事故抑止や暴走運転者等の取締りを図るほか交通信号機の増設、交差点改良、交通安全教育の充実など第二次交通安全緊急対策事業を展開していきます。

4 交通・情報通信体系の整備

(622億5,600万円)

建設促進 北陸新幹線の



北陸新幹線については、引き続き石動・金沢間の建設工事に協力するとともに、新たに糸魚川・魚津間についても、今年度のできるだけ早い時期に本格着工されるよう努力します。

- ・雪国快適まちづくり事業の推進
- ・河川環境管理基本計画の策定
- ・立山カルデラ砂防総合展示施設の基本計画の策定



2 魅力ある地域づくり

(268億4,200万円)

植物公園の ネットワーク化



- ・消防災ヘリコプターの導入調査
- ・新しい通信指令システムの導入
- ・優良な住宅団地づくりの推進

県民が植物を学ぶための「植物園」と植物に親しみ、憩いやすさのための「公園」としての性格を併せ持つ中央植物園は、平成二年度に着工し、平成七年度の完成をめざしています。今年度は展示温室等の建設に着手するとともに、屋外展示園の一部を開園します。また頼成の森水生植物園や林業試験場樹木園を開園するほか、市町村の専門植物園の整備に対して助成するなど、植物公園のネットワーク化を推進します。

- ・オフィス・アルカディア構想の推進
- ・ふるさとの眺め再発見事業の実施
- ・全国都市緑化フェア（八年度）開催準備
- ・花と緑のまちなかづくり事業の実施
- ・富山市大手町地区整備構想の推進

5 国際化時代への対応

(5億7,400万円)

交流 韓国との



富山・ソウル間の国際定期便が開設され、今年四月二十六日から就航します。これを契機として、ソウルに本県の観光PR、相互交流の窓口等になる海外事務所を開設するほか今年の六

伏木富山港の 整備拡充

伏木外港の建設促進や新湊地区の公共マリーナの整備のほか、新たに長年の夢であった新湊大橋（仮称）の事業化調査に着手するなど、伏木富山港の整備拡充を図ります。また、海の新幹線といわれるテクノスパーライナーの導入について基礎調査を実施します。

- ・富山空港国際線旅客ターミナルビルの建設支援
- ・河川情報、防災情報システムの運用開始
- ・東海北陸自動車道、能越自動車道の建設促進
- ・スーパードラッグ、大規模林道の整備推進

3 県土の保全と活用

(837億8,700万円)

全県域下水道化 構想の推進



県と市町村が一体となって地域の实情に即した下水の処理を促進するため、高岡市、砺波市、大門町など十二市町村にまたがる小矢部川流域下水道について、幹線管きよ等の建設を進めるとともに神通川左岸流域下水道についても、年内をめどに終末処理場の建設に着手します。このほか、農村下水道の整備や合併処理浄化槽の普及を図るなど、全県域下水道化に向けて積極的に取り組みます。

日本海ミュージアム構想の 推進

富山新港西埋立地において、海王丸パークの整備を進めるとともに野鳥園の建設に着手します。また環日本海時代のシンボル施設となる日本海博物館（仮称）の基本計画を策定し、海のプラザ日本海ミュージアム構想を推進します。

環日本海インターハイの 開催

中国遼寧省、ロシア沿海地方、韓国江原道との交流を進めるため、本県で第一回環日本海インターハイを開催します。この大会は各国の高校生がスポーツを通じて、お互いの理解と友情を深め合う目的で開かれるもので、今年の七月にサッカー、また十月には陸上競技を行う予定にしています。

国際協力への 取組み

海外技術研修員の受入れや国際協力に関するフォーラムを開催するなど国際協力を推進します。また国際協力プラン（仮称）を策定し、世界に開かれ貢献する富山県づくりを進めます。

- ・環日本海映画祭の開催
- ・沿海地方との友好提携一周年記念事業の実施
- ・オレゴン州友好団の受入れ



特集

活力ある産業づくり (1,038億8,700万円)

1 新世紀への産業展開 (21億3,700万円)



企業立地基盤の整備推進

富山八尾中核工業団地の拡張の促進や小矢部南部丘陵企業団地(仮称)の環境現況調査に取り組みほか、起業育成のための企業団地開発予備調査に助成するなど、企業立地基盤の整備を推進します。

環日本海経済交流の促進

環日本海地域における経済交流を情報提供の面で支援するため新たに環日本海経済交流に関する事業を開始します。これは、日本貿易振興会(ジェトロ)と連携し、貿易実務情報や産業経済情報などを的確に収集・提供しようとするもので、今秋から総合情報センター内において具体的業務を行う予定にしています。

- ・ 頭脳立地計画の推進
- ・ 農業技術センターバイオ研究棟の整備

2 農林水産業の振興 (561億1,900万円)



- ・ 輸入促進地域の基本計画の策定
- ・ 遼寧省投資環境調査団の派遣

集落営農体制の推進

地域性豊かな生産性の高い農業を実現するためには、個別営農から集落営農へ誘導し、集落規模にみあった資本装備、合理的な土地利用、効率的な労働調整を行うことが必要です。

県では、これまでモデル的に取り組んできた集落農場方式をさらに推進するため平成九年度までに百地区を目標に、機械の共同利用等に対する助成制度を拡充します。また、地域農業者による話し合いを進めるため地域営農センターを設置し、集落営農体制の基盤づくりに努めます。

林業の担い手確保

戦後植林してきた県内の人工林が二十一世紀初頭には伐採期を迎えるなかで、森林のもつ多くの役割を保ちながら適正な森林管理を行うた

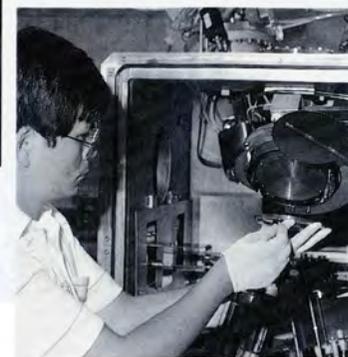
めの担い手対策を積極的に推進することが必要です。今年度は、高性能機械の導入や若手労働力を確保するための林業担い手センター(仮称)の設立準備を進めるとともに林業人づくり基金(仮称)を創設し、林業担い手確保の具体策に取り組みます。

ついでに漁業の振興

本県水産業の振興計画を策定するとともにトヤマエビ、ホタルイカ等を対象に、富山湾固有の冷たくて栄養に富んだ深層水を利用した、日本でも画期的な水産増殖研究施設の整備を進めます。

- ・ カントリーエレベーター等基幹施設に対する助成
- ・ 富山米宣伝活動への支援
- ・ 直播栽培技術の推進
- ・ 無人ヘリコプター利用の調査研究
- ・ 種畜供給センターの建設推進
- ・ 県産材の集出荷や流通体制の整備に支援
- ・ 不要漁船処理に対する助成と緊急融資

3 工業の振興 (396億9,600万円)



中小企業の振興

現在の経済情勢に配慮して、緊急経営支援資

4 商業・サービス産業の振興 (28億3,500万円)



魅力ある商店街づくり

商業が魅力を高め、発展していくためには、消費者ニーズを的確に把握し、経営の合理化、近代

金、地域産業対策資金、小口事業資金等の制度融資を大幅に拡充するなど、景気対策に積極的に取り組めます。また中小企業の技術開発力の強化を支援するため、技術ワンランクアップ事業を実施するほか、受発注取引促進会議を開催し、下請企業の受発注の確保に努めます。

- ・ デザインウェーブ'93富山の開催
- ・ 伝統医業シンポジウムの開催に支援

5 雇用と勤労者福祉 (30億9,900万円)



Uターン対策

全国的に、人材の東京圏への集中が進行しているなかで、今後、本県がどれだけ優秀な人材を確保できるかが県発展の大きな鍵です。このため、東京Uターン情報センターに相談補助員を配置し、機能を充実するほか、本県出身者で県外在職の若年労働者を対象にUターンについてのアンケートや情報の提供を行います。また、中小企業のイメージアップ対策に助成するなど県内就職やUターンの促進に努力します。

- ・ 第三十二回技能五輪全国大会の開催準備
- ・ 黒部職業能力開発センターの改築促進
- ・ 勤労者総合福祉センターの整備促進

施策の実施のために(1,074億2,200万円)

イメージアップ



- ・ ジャパン・ワイルドドライフ・フェスティバルの開催を支援
- ・ テレビ、週刊誌広告・地下鉄額面広告を活用したイメージアップキャンペーンの実施
- ・ エキスポとやま博一周年記念イベントの開催

組織機構

- ・ 二〇〇〇年国体準備室の係の新設
- ・ 全国高校総体準備室を全国高校総体推進室に改組
- ・ 国民文化祭準備班の新設
- ・ 博覧会推進局の廃止
- ・ 富山空港管理事務所の課制の新設
- ・ 中央植物園(仮称)の新設(平成五年十月予定)

職員定数

知事部局と警察職員については据置き。教職員については、児童生徒数の減少に伴う学級減により、全体として百八十人の減員。

花と緑の豊かな県づくり

富山県花総合センター(エレガガーデン) & 富山県農業技術センター野菜花き試験場

レポーター…田中 貞恵(ミスたてもん)

色とりどりの花が咲き、競い、緑に映えろ

富山県花総合センター(エレガガーデン)



▲エレガガーデン 展示温室にて

「日本一の花と緑の県」を目指す富山県。初めて訪れた富山県花総合センター(エレガガーデン)はその拠点として、見どころや楽しさがいっぱい施設でした。広い敷地は、千坪もあるモデル花壇を中心にさまざまな施設からなっています。私が訪れたのは、春本番にはもう少しといった小雪

▲エレガガーデン モデル花壇



▲水生植物園

利用のご案内

- 開園時間/午前9:00~午後4:30
- 休園日/火曜日(火曜日が祝日の場合はその翌日が休園日) 年末年始(12月29日から1月3日まで)
- 入園料/無料

富山県花総合センターへの道順

- JR砺波駅より徒歩約30分
- 砺波市役所前バス停より徒歩約30分
- JR砺波駅より安川方面行きバス乗車 高速バス下車、徒歩約5分

富山県花総合センター案内図



また、早春の「春を呼ぶチューリップ展」など季節の花まつりや品評会など魅力ある行事が開催されるほか、栽培技術の研修・講座や園芸相談、花の文獻・図書の閲覧制度も用意されており、まさにマニアから一般の人まで、誰もが気軽に利用できる「花と緑に親しむ百貨店」といった趣でした。モデル花壇に花が咲き競う春風の季節に、是非もう一度訪れてみたいと思えばエレガガーデンを後にしました。

今月号から「とやま遊学感」のコーナーがスタートします。このコーナーでは、県内のさまざまな施設等をミスの方々に楽しく利用・体験してもらうなかで、その魅力や役割について、気づいたこと、感じたことなどをレポートしていただきます。第一回目の今回は、富山県が目標としている三つの日本一の一つ「花と緑の日本一」を支える二つの施設「富山県花総合センター(エレガガーデン)」と「富山県農業技術センター野菜花き試験場」をレポートしていただきました。

地道な研究で 高品質の花づくりを支えます

富山県農業技術センター野菜花き試験場

毎年四月下旬、県内各地を色とりどりに彩り、県花として富山県民にはとても馴染み深いチューリップ。一方で球根農家を取り巻く経営環境は、後継者不足や高齢化の進展、消費者ニーズの変化、国際競争の激化など、大きく変化しています。

この試験場では、高温・多湿の富山県の風土にあった新品種づくりや球根の大敵ともいえるウイルス病の防除に関する試験研究などを進めています。民間企業と共同で取り組んできた開花時期の調整や開花期間の延長、単

収の増加を可能にする技術が、最近、実用化にまた一歩近づいてきたというところで、日本のチューリップ王国から世界のチューリップ王国へのさらなる飛躍が期待されます。また、チューリップに続く花きの特産品として、ユリの品種の育成にも力を注いでいるとのことでした。

最新の設備が備えられた実験棟や温室に咲くチューリップのひとつひとつが、地道な研究努力の花開いたものだと思うと、その美しさがひととき鮮やかに感じられました。



富山県農業技術センター野菜花き試験場





黄昏が一日のなごりを手に入れた時
金色の炎に包まれた太陽は沈んで行く

影の果てでは、太古からの星が
かれらの保護者、蒼い月の出現を告げている

撮影／池端 滋

pin up Toyama

夕暮れの神秘が織り成すタペストリー
沈黙の音が静寂に溶け込んでゆく

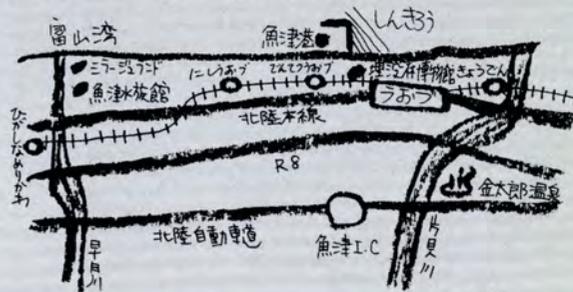
ふるさと みてある記

●魚津市●

M I T E A R U K I

■魚津市の概要 人口 49,151人(2月1日現在、
県人口統計調査より) 面積 200.75km²

魚津埋没林博物館、日本海側最大規模の水族館とミラージュ・ランドを中心とする魚津総合公園、松倉城を本城とする城壘群など見所が豊富。「しんきろう」「ホテルイカ」「埋没林」は、魚津三大奇観として有名である。



▲上中島綱引き同好会のみなさん



▲息のあったプレー

抜群のチームワークが 強さの秘訣

上中島綱引き同好会

運動会の名物競技綱引き。誰でも一度はやったことがあるだろう。しかし、競技スポーツとしての綱引きは、なかなかハードなものである。
「綱引きは、チームワークが大切です。一人でも気を抜くとあつという間に負けてしまいます。」と語るのは、上中島綱引き同好会で監督を務める松崎政憲さん。男子チームは、県大会で五度の優勝を誇り、女子チームも県内の強豪である。メンバーは、男女あわせて二十五人。毎週三回、地区の小学校の体育館を借りて練習している。
「長い試合の後は、立てなくなるくらい疲れますね。長い間、全身を使って綱を引くためには、瞬発力、持久力などが必要なので、日々の筋力トレーニングや走り込みが欠かせない。」

いという。また、体重制限をクリアするため減量することもあるそうだ。
全国大会では、あと一步のところで決勝リーグ入りを逃しているという。「富山県とは対戦したくないと他県のチームに思われるようなチームになりたいですね。」県内の他のチームの目標となつている上中島同好会が、富山県全体の競技レベルも、どんどん向上していくに違いない。
▼基礎訓練が重要



夏の彩り カノコユリ

西布施カノコユリ根生産組合



谷崎耕民さん

「この土壌や気候がカノコユリの栽培にあっていたんでしょね。」と語るのは、西布施カノコユリ根生産組合長の谷崎耕民さん。「この辺りでは、主にさつまいもが栽培されていたんですが、戦後の食料事情の変化で、別の栽培作物が必要になったんです。わずかに百球

のカノコユリの球根が、神奈川県から持ち込まれたのは、昭和三十三年のこと。三戸の農家で始められた球根生産は順調に拡大し、昭和四十七年、西布施はついに日本一の生産地となった。現在もその地位を保っている。また、ここでは水仙の栽培も盛んで、昨年四月には水仙フェスティバルが開催されている。
カノコユリは九州の甑島が原産地なのだが、現在はオランダで品種改良されたものが主流になっているという。「いま、富山のオリジナルな品種を増殖しています。日本中で人気を呼ぶような花になればいいですね。」新品種に対する西布施の人たちの期待はとても大きい。



▲カノコユリ



▼水仙

▼しんきろう写真展



▲澤崎 寛さん

しんきろうを追いかけて 二十年

澤崎 寛さん

「晴れた日が二日間続いて、その次の日も晴れるようになったら出る確率が高いですね。」と語るのは、魚津のしんきろう博士と呼ばれる沢崎寛さん。

沢崎さんがしんきろうを追いかけるようになったのは、市役所の広報担当をしていた頃のこと。「いい写真を撮りたいと思って目をつけたのが魚津の三大奇観の一つしんきろうだったんです。しかし、当時しんきろうのことを詳しく知っている人は誰もいなかったそう。」「いつ出るのかわからないし、とりあえず毎日、海岸へ行きましたね。」以来、二十二年間で百三十回、しんきろうを見たそう。出現状況が克明に記録された観測日誌や撮影された写真はとても貴重な資料となっている。

「いつも海岸に来ている仲間と『魚津しんきろう研究会』というのをつくったんです。」この会では昨年、写真展を開催して、県内外の人たちに魚津のしんきろうをPRした。今後、文献の調査研究など幅広い活動をしたいそう。

「しんきろうは大自然が魅せてくれる壮大なショーだと思っています。神秘の自然現象に一度は魅了されてみたいと思う人は、春の晴れた日、魚津の海岸へ出かけてみてはいかがだろうか。」



※親子バスは小学校四～六年生の親子が対象です。
※参加費は無料。ただし入館料等の実費は参加者負担となります。

いよいよ5月から県政バス教室が始まります。
今年新たに「ただいま工事中」「ふるさと水辺めぐり」「治水・砂防ウォッチング」「ふるさと発見」の四コースをプラスしてみなさんの参加をお待ちしています。
県政の動きや、富山の良さを実際に自分の目で見て、体験して、感想などをどんどんお聞かせください。
なお、お一人でも、グループや団体でも参加できます。親子の体験学習は、夏休みにぴったり。

県政バス教室

参加者募集

高岡地区 (高岡市、新湊市、氷見市、射水郡、福岡町にお住まいの方)					
バス	コース	運行日	見学コース	バス	コース
一般	森林浴	10/20 (上記雨天の場合)	〈高速〉～有峰記念館～(山道徒歩1時間30分あり)有峰ふるさと自然公園(昼食)～有峰ビジターセンター～大山町歴史民俗資料館～(高速) NHK～消費生活センター～呉羽ハイツ(昼食)～二上浄化センター	A	5/19 7/21 9/8 10/6
	め花のり所	6/25	県民公園緑地の森(ハナショウブ)～エレガガーデン(草花・花木)(昼食)～高瀬遺跡公園(ハナショウブ)	B	6/9 7/14 9/22 10/20
	文化	7/27 8/31	埋蔵文化財センター～近代美術館～魚津水族館(昼食)～不動堂遺跡・百河豚美術館～(高速) 童牛人美術館～近代美術館～ふれあいセンター・立山博物館(昼食)	C	6/11 7/7 9/3 9/17 10/1 11/5
	く富山の	9/30	武内プレス機～金岡邸～薬用植物指導センター(昼食)～榎広堂～池田屋安兵衛商店	D	6/4 7/2 7/16 9/17 10/8
親子	親子いきいき	7/29 8/26	立山ひょうたん(ひょうたん絵付け実習)～立山山麓家族旅行村(「花きり」昼食)～ Gondolalift～林業普及センター(林業試験場)	E	5/26 6/18 7/9 8/6 9/24 10/22
	ふれあいの健康ミラー	7/27 7/30	音沢発電所～黒部川音沢橋付近(水生生物調査・昼食)～宇奈月浄化センター～杉沢 高岡保健所(施設概要・業務説明)～立山山麓家族旅行村(オリエンテーリング、 Gondolalift)(昼食)または、立山山麓(オリエンテーリング)(昼食)②については、参加者の希望するコースとする。～健康増進センター(健康・体力チェック)(雨天の場合)③厚生年金会館(卓球、バドミントン)(昼食)	め名くり	10/7
	ふるさと発見	7/30 (上記雨天の場合)	県民会館～芦崎寺雄山神社立山博物館(展示館のみ)～芦崎寺雄山神社宮路石仏常西・常東合口用水分水～昼食・休憩岩崎寺雄山神社～大日橋付近～JR北陸線鉄橋付近～浜黒崎浄化センター(解説ガイドが同行します) 芦崎寺雄山神社立山博物館(遠望館のみ)～昼食・休憩上瀬小学校～岩崎寺雄山神社宮路石仏常西・常東合口用水分水～JR北陸線鉄橋付近～浜黒崎浄化センター	を暮らしと環境	10/14
	常西用水とプロムナード	7/30 (上記雨天の場合)	常西用水分水～JR北陸線鉄橋付近～浜黒崎浄化センター	ふ福祉あい	9/8
一般	親子いきいき	7/29 8/26	立山ひょうたん(ひょうたん絵付け実習)～立山山麓家族旅行村(「花きり」昼食)～ Gondolalift～林業普及センター(林業試験場)	食品健康	5/20 5/27
	ふれあいの健康ミラー	7/27 7/30	音沢発電所～黒部川音沢橋付近(水生生物調査・昼食)～宇奈月浄化センター～杉沢 高岡保健所(施設概要・業務説明)～立山山麓家族旅行村(オリエンテーリング、 Gondolalift)(昼食)または、立山山麓(オリエンテーリング)(昼食)②については、参加者の希望するコースとする。～健康増進センター(健康・体力チェック)(雨天の場合)③厚生年金会館(卓球、バドミントン)(昼食)	キ特産	9/17
	ふるさと発見	7/30 (上記雨天の場合)	県民会館～芦崎寺雄山神社立山博物館(展示館のみ)～芦崎寺雄山神社宮路石仏常西・常東合口用水分水～昼食・休憩岩崎寺雄山神社～大日橋付近～JR北陸線鉄橋付近～浜黒崎浄化センター(解説ガイドが同行します) 芦崎寺雄山神社立山博物館(遠望館のみ)～昼食・休憩上瀬小学校～岩崎寺雄山神社宮路石仏常西・常東合口用水分水～JR北陸線鉄橋付近～浜黒崎浄化センター	テクノ	10/1
	常西用水とプロムナード	7/30 (上記雨天の場合)	常西用水分水～JR北陸線鉄橋付近～浜黒崎浄化センター	街並探訪	10/4
一般	親子いきいき	7/29 8/26	立山ひょうたん(ひょうたん絵付け実習)～立山山麓家族旅行村(「花きり」昼食)～ Gondolalift～林業普及センター(林業試験場)	水辺めぐり	5/27
	ふれあいの健康ミラー	7/27 7/30	音沢発電所～黒部川音沢橋付近(水生生物調査・昼食)～宇奈月浄化センター～杉沢 高岡保健所(施設概要・業務説明)～立山山麓家族旅行村(オリエンテーリング、 Gondolalift)(昼食)または、立山山麓(オリエンテーリング)(昼食)②については、参加者の希望するコースとする。～健康増進センター(健康・体力チェック)(雨天の場合)③厚生年金会館(卓球、バドミントン)(昼食)	森林浴	5/26
	ふるさと発見	7/30 (上記雨天の場合)	県民会館～芦崎寺雄山神社立山博物館(展示館のみ)～芦崎寺雄山神社宮路石仏常西・常東合口用水分水～昼食・休憩岩崎寺雄山神社～大日橋付近～JR北陸線鉄橋付近～浜黒崎浄化センター(解説ガイドが同行します) 芦崎寺雄山神社立山博物館(遠望館のみ)～昼食・休憩上瀬小学校～岩崎寺雄山神社宮路石仏常西・常東合口用水分水～JR北陸線鉄橋付近～浜黒崎浄化センター		
	常西用水とプロムナード	7/30 (上記雨天の場合)	常西用水分水～JR北陸線鉄橋付近～浜黒崎浄化センター		



◀魚津地区、砺波地区は次のページをご覧ください。

富山地区 (富山市、上新川郡、婦負郡にお住まいの方)					
バス	コース	運行日	見学コース	バス	コース
一般	特産キトキト	7/23 9/10	食肉総合センター～庄川さけますふ化場～エレガガーデン(昼食)～野菜花き試験場～自遊の森 食肉総合センター～庄川さけますふ化場～エレガガーデン(昼食)～県花弁球根農協～野菜花き試験場	A	5/26 7/21 9/1 10/6
	森林浴	5/19 10/13	〈高速〉鹿島神社～あさひ国民体育地(山道徒歩2時間30分あり)(昼食)～朝日町笹川地内～百河豚美術館(高速) 〈高速〉五箇山合掌の森(山道徒歩1時間30分あり)(昼食)～平村郷土館・やまとの対話館・和紙工芸研究館(高速)	B	6/16 7/14 9/8 10/13
	め花のり所	6/23	県民公園緑地の森(ハナショウブ)～エレガガーデン(草花・花木)～高瀬遺跡公園(ハナショウブ)	C	5/28 9/3 10/5 10/15
	文化	7/20 8/24	近代美術館～安田城跡～埋文センター(昼食)～高岡市万葉歴史館～高岡文化ホール～瑞龍寺 近代美術館～百河豚美術館～朝日町立ふるさと美術館(昼食)～じょうべのま遺跡～杉沢の沢スギ～魚津埋没林博物館	D	6/18 7/9 7/23 9/10 10/8 10/29
親子	親子いきいき	7/28 8/25	ウッドリーム(木工実習)～魚津水族館(昼食)～吉田科学館(立体映像)	E	5/21 6/11 7/2 8/6 9/24 10/29
	ふれあいの健康ミラー	8/5 8/10	音沢発電所～黒部川音沢橋付近(水生生物調査・昼食)～宇奈月浄化センター～杉沢 ①富山保健所(施設概要・業務説明)～立山山麓家族旅行村(オリエンテーリング、 Gondolalift)(昼食)または、立山山麓(オリエンテーリング)(昼食)②については、参加者の希望するコースとする。～健康増進センター(健康・体力チェック)(雨天の場合)③厚生年金会館(卓球、バドミントン)(昼食)	め名くり	9/29
	ふるさと発見	8/5	富山市科学文化センター～総合体育センター(ミニスポーツセミナー)(昼食)～敬寿苑(ボランティア体験)～視覚障害者福祉センター	を暮らしと環境	10/7
	常西用水とプロムナード	7/27 8/24	常願寺川下流天井川観察河口周辺建設海岸(浜黒崎)～常願寺川中流大転石露堤常東・常西合口農業用水水道・発電等多目的ダム、他～千寿ヶ原立山砂防資料館親水護岸(昼食)瀬戸蔵砂防ダム、他～常願寺川上流称名滝名平休憩所恵城の壁、他	国際交流	10/16
一般	親子いきいき	7/29 8/26	立山ひょうたん(ひょうたん絵付け実習)～立山山麓家族旅行村(「花きり」昼食)～ Gondolalift～林業普及センター(林業試験場)	ふ福祉あい	9/2
	ふれあいの健康ミラー	7/27 7/30	音沢発電所～黒部川音沢橋付近(水生生物調査・昼食)～宇奈月浄化センター～杉沢 高岡保健所(施設概要・業務説明)～立山山麓家族旅行村(オリエンテーリング、 Gondolalift)(昼食)または、立山山麓(オリエンテーリング)(昼食)②については、参加者の希望するコースとする。～健康増進センター(健康・体力チェック)(雨天の場合)③厚生年金会館(卓球、バドミントン)(昼食)	食品健康	10/7
	ふるさと発見	7/30 (上記雨天の場合)	県民会館～芦崎寺雄山神社立山博物館(展示館のみ)～芦崎寺雄山神社宮路石仏常西・常東合口用水分水～昼食・休憩岩崎寺雄山神社～大日橋付近～JR北陸線鉄橋付近～浜黒崎浄化センター(解説ガイドが同行します) 芦崎寺雄山神社立山博物館(遠望館のみ)～昼食・休憩上瀬小学校～岩崎寺雄山神社宮路石仏常西・常東合口用水分水～JR北陸線鉄橋付近～浜黒崎浄化センター	テクノ	11/29
	常西用水とプロムナード	7/30 (上記雨天の場合)	常西用水分水～JR北陸線鉄橋付近～浜黒崎浄化センター	街並探訪	6/10
一般	親子いきいき	7/29 8/26	立山ひょうたん(ひょうたん絵付け実習)～立山山麓家族旅行村(「花きり」昼食)～ Gondolalift～林業普及センター(林業試験場)	工た事だいま	9/16
	ふれあいの健康ミラー	7/27 7/30	音沢発電所～黒部川音沢橋付近(水生生物調査・昼食)～宇奈月浄化センター～杉沢 高岡保健所(施設概要・業務説明)～立山山麓家族旅行村(オリエンテーリング、 Gondolalift)(昼食)または、立山山麓(オリエンテーリング)(昼食)②については、参加者の希望するコースとする。～健康増進センター(健康・体力チェック)(雨天の場合)③厚生年金会館(卓球、バドミントン)(昼食)	ウ治水砂防	10/5
	ふるさと発見	7/30 (上記雨天の場合)	県民会館～芦崎寺雄山神社立山博物館(展示館のみ)～芦崎寺雄山神社宮路石仏常西・常東合口用水分水～昼食・休憩岩崎寺雄山神社～大日橋付近～JR北陸線鉄橋付近～浜黒崎浄化センター(解説ガイドが同行します) 芦崎寺雄山神社立山博物館(遠望館のみ)～昼食・休憩上瀬小学校～岩崎寺雄山神社宮路石仏常西・常東合口用水分水～JR北陸線鉄橋付近～浜黒崎浄化センター		
	常西用水とプロムナード	7/30 (上記雨天の場合)	常西用水分水～JR北陸線鉄橋付近～浜黒崎浄化センター		

平成5年度帆船海王丸の総帆展帆等の日程



昨年7月、富山新港西埋立地にオープンした海王丸パークに本格保留されている初代帆船海王丸。そのすべての帆(29枚)を広げる総帆展帆は、過去24回実施し、多くの人に親しまれています。平成5年度の日程は次のとおりです。

- 一、総帆展帆…4/29(祝)、5/5(祝)、6/6(日)、7/4(日)、8/1(月)、8/29(日)、9/23(祝)、10/11(日)、11/3(祝)
 - 二、イルミネーション…7/24(土)、8/21(土)
 - 三、満船飾…7/20(土)
- (注)雨天、強風の場合は中止になります。

問合せ
新湊市海王町8番
財帆船海王丸記念財団
☎0766・82・5181

地震の備えは万全でしょうか

2月7日に能登沖地震が発生したように、地震はいつ、どこで起きるかわかりません。地震が起きたとき慌てないように、十分な備えをしておきましょう。

日頃から

- ・家族の連絡方法、役割分担、避難場所などをあらかじめ、確認しておく。
- ・防災訓練などに積極的に参加して、消火、応急手当などをマスターしておく。
- ・隣近所と協力しあえる信頼関係をつくっておく。
- ・建物や塀などは補強し、家具は固定しておく。
- ・非常持出品を準備しておく。

地震が起きたとき

- ・まず落ち着いて、身の安全を確保する。
- ・あわてず、冷静に火災を防ぐ。
- ・狭い路地、塀ぎわ、崖や川べりに近寄らない。
- ・避難は徒歩で、持ち物は最小限にする。
- ・沿岸では、直後の津波に注意する。

富山県公文書館 「歴史講座」

受講者募集

- 内容 公文書館が保存する古文書や公文書等を使用して富山の歴史を学びます。
 - 日時 5月下旬から 隔週で全5回
午前10時～12時
 - 場所 千弼-01富山市茶屋町33の2
富山県公文書館研修室
 - 定員 60名
 - 受講料 無料
 - 申込み 官製はがき
 - 受付 4月下旬 ただし、定員に達すれば締め切ります。
- 富山県公文書館
☎0764・34・4050

【TOYAMA 就職ガイダンス】

富山県では、就職を目前に控えた今年度卒業予定学生やUターン希望の方々のために、「TOYAMA就職ガイダンス」を東京、大阪、名古屋の三会場で開催いたします。参加費は無料ですので、奮ってご参加下さい。

- 開催日時・場所
 - 東京会場 平成5年5月7日(金) ホテルエドモント
 - 千代田会場 千代田区飯田橋3の10の8
 - 大阪会場 平成5年5月12日(水) 大阪ターミナルホテル
 - 名古屋会場 (大阪市北区梅田3の1の1)
- 名古屋会場 平成5年5月13日(木) 愛知県中小企業センター (名古屋市中村区名駅4の4の39)
- ※時間は3会場とも午前10時より
- 【内容】
 - Uターンビデオ上映、講演及びUターン者による就職体験発表等。



四月二十九日(みどりの日)に、富山から送った色とりどりの県花チューリップの花びら10万枚が東京の銀座みゆき通り約30メートルを埋めつくします。今回で7回目を迎えるチューリップカーペットは、毎年、訪れる人々の目を大いに楽しませています。当日は、午後1時からオープニングセレモニーを行い、富山特産の女王によるチューリップ切花をプレゼントいたします。

チューリップ王国とやまをPR
銀座みゆき通りチューリップカーペット

「みどりの体験教室」

富山県林業普及センター

森林とみんなの暮らしの関係を深める機会として、みどりの体験教室を開催します。緑の講話や、シイタケのホダ木作り、竹トンボ、竹馬づくりなどに参加してみませんか。

- 日時 4月29日(木)
午前10時～午後3時
- 場所 立山町吉峰
- 定員 親子 30組(先着順)
- 参加費 無料
- 申込み 富山県林業普及センター
☎0764・83・2259

「木のこころ・ナカシマ展」

富山県立近代美術館

アメリカのデザイナー界で、家具デザイナー(木匠)として、ひたすら木の特性を生かした木製家具を作り続けたジョージ・ナカシマの日本で初めての本格的な回顧展を開催します。本展では、代表的なイスやテーブルなど約七〇点を通して、木のこころを愛したナカシマの世界を紹介いたします。

- 日時 4月17日(土)～5月16日(日)
- 場所 富山市西中野町
- 観覧料 大人850円、高大生600円
小中生350円
- 問合せ 富山県立近代美術館
☎0764・21・7111

「彼谷芳水回顧展」

富山県民会館美術館

工芸高岡の漆芸を代表する独自の技法「勇助塗」の貴重な継承者である、県指定無形文化財保持者彼谷芳水の回顧展を開催いたします。屏風・衝立・パネル・器物等日展や現代工芸展出品等の作品を中心に、八十年余にわたる芸術創造の軌跡を紹介いたします。

- 日時 4月23日(金)～5月16日(日)
- 場所 富山市新総曲輪4番18号
- 入場料 一般500円(400円)
- 高大生300円(200円)
- 小中生200円(100円)
- ※()内は団体料金
- 問合せ 富山県民会館 ☎32-3111

開催

「親子のふれあい 木工教室」

ウッドリウム富山

私たちの暮らしに関係の深い木の良さを、工作を通して実感してもらうために、「親子のふれあい木工教室」を開催します。

- 余暇活用機会として、木の香りの中で「傘立て」づくりを楽しんでみませんか。
- 日時 5月8日(土) 午後1時30分より
- 場所 小杉町黒河新
- 定員 親子 30組(先着順)
- 参加費 3,300円
- 申込み ウッドリウム富山
☎0766・56・1570



県民カレッジ
講座案内

(5,6月開講の専門コース)

講座名	テーマ	月日	曜	時間	回数	定員	会場
人間探究講座	人間と宗教	5/7～7/16	金	10:00～12:00	10	40	県民カレッジ
	生活の医学	5/10～7/12	月	10:00～12:00	10	40	高岡文化ホール
リーダー養成講座	世界の動き	5/9～7/11	日	10:00～12:00	10	40	県民カレッジ
	胎教からお経まで	5/7～7/16	金	14:00～16:00	10	40	県民カレッジ
ボランティア養成講座	生涯学習指導者養成	6/9～10/20	水	9:00～16:00	10	50	県民カレッジ
	とやまの街角で	5/11～7/13	火	10:00～12:00	10	40	県民カレッジ
余暇文化講座	とやまの歴史探訪	5/13～7/15	木	14:00～16:00	10	40	高岡文化ホール
	高原セミナー	5/17～5/18	月火	10:00～11:30	1	40	立山高原ホテル

問い合わせは
県民カレッジへ
富山市舟橋北町7-1
☎0764(41)8635

2月13日 第3回花と緑の冬のフェスティバル(~15日)



日本海博物館(仮称)基本構想策定委員会
富山県エイズ指導研修会
2月17日 大気環境ネットワーク竣工式
畜産試験場成果発表会
2月18日 平成5年度予算案発表
富山県農業振興賞表彰式

2月16日
2月17日
2月18日



2月23日 「県産材振興計画」及び「林業担い手対策」に関する報告書の提出
2月23日 農山漁村婦人の日推進大会
2月24日 うるおい環境とやま賞顕彰式
2月定期県議会(提案理由説明)



3月1日 積雪期山岳遭難救助訓練(~8日)
3月5日 春を呼ぶ花祭り(~8日)



3月6日 らいちようパレー雪の祭典(~7日)
3月9日 澤田隆治氏からの大衆芸能図書等目録贈呈式
ふれあいの船'93委嘱状交付式

■「看護週間」に富山医科薬科大学看護婦による■ 看護相談のご案内

日時 5月8日(土) 10:00~17:00
場所 富山西武百貨店 1階ピロティ・8階広場
内容 1. 健康上の問題
・糖尿病、高血圧など慢性疾患の相談
妊娠・育児・更年期相談 心の相談
エイズ
2. 療養上の問題
・看護用品 医療費 福祉施設 和漢療法
3. 看護婦になりたい方の進路相談
・看護大学 看護短期大学 専門学校
4. その他
・遺伝 最近の医療・検査 等々
婦長はじめ専門の看護婦が多数ご相談に応じます。
お気軽にお越しください。
連絡先 富山医科薬科大学附属病院
「看護の日」実行委員会
電話 0764(34)2281 (内3301)
責任者 堀井満恵

平成5年5月街頭献血日程

日	曜	場 所	時 間
1	土	JR富山駅前	10:00~16:00
//	//	砺波市チューリップフェア会場(雨天中止)	10:00~15:30
3	月	高岡市「ジャスコ」高岡店ショッピングセンター前	10:00~15:30
5	水	大山町大川寺遊園地(雨天中止)	10:00~15:30
10	月	滑川市役所前	13:00~15:30
15	土	富山市富山西武デパート前	10:00~16:00
16	日	富山市富山西武デパート前	10:00~16:00
17	月	福岡町役場前	10:00~12:00
//	//	JR福岡駅前	13:00~15:30
20	木	入善町商工会館前	10:00~15:30
22	土	魚津市「サンプラザ」ショッピングセンター前	10:00~15:30
24	月	大山町役場前	13:00~15:30
27	木	婦中町役場前	13:00~15:30
29	土	JR富山駅前	10:00~16:00
30	日	JR高岡駅前	10:00~15:30

◎富山県赤十字血液センターでは、毎土曜日の午後も開所し(祝祭日除く)、献血を受け付けています。
富山県赤十字血液センター 富山市飯野26-1 ☎(0764)51-5555

■平成5年度「みどりの週間」

期 日	名 称	行 事
第1日目 4月23日(金)	街の花と緑の日	町内会等が街角で花壇づくりを行う
第2日目 4月24日(土)	家庭の花と緑の日	家族揃って樹木草花の手入れ等を行い花と緑のふれ合いを深める 苗木即売会の開催
第3日目 4月25日(日)		
第4日目 4月26日(月)	職場の花と緑の日	会社・公共施設周辺の緑化に努める
第5日目 4月27日(火)	山の緑の日	山に緑を育成する 地方植樹祭を開催する
第6日目 4月28日(水)	学校の花と緑の日	校庭の植樹・花壇づくり・学校林の愛護及び緑化思想の高揚に努める 富山県植樹祭を開催する
第7日目 4月29日(木)	みどりの日 記念植樹の日	結婚記念、誕生記念等の植樹を行う

「みどりの週間」と 「緑の羽根募金強化週間」

4月23日(金)から29日(木)は、「みどりの週間」です。
花や緑を育てることで、潤いのある快適な環境づくりに参加してみたいかがでしよう。
また、今年は、「みどりの週間」に合わせ全国一斉に「緑の羽根募金強化週間」として募金活動をより強力に実施します。募金による皆様のご浄財は、身近な緑づくりの推進や花とみどりの少年団の育成などに役立っています。この機会に街頭や家庭などでの募金には是非ご協力をお願いします。
主催 富山県・県緑化推進委員会
問合せ 県庁林政課造林係
☎0764・31・4111
内線4375



「子どもの数だけ夢がある」(平成5年標語)
5月5日(水)のこどもの日から5月11日(火)までの一週間は、「児童福祉週間」です。
近年、出生率の低下や遊び場の減少、働く女性の増加、そして学校週5日制の施行など児童を取り巻く環境は大きく変化しています。
このため、行政をはじめとして、家庭や学校、地域社会が一体となって、より良い児童の環境づくりに取り組むことが、求められているところではあります。
すべての児童が、心身ともに健やかに生まれ、育つように児童福祉の向上に、より一層のご理解とご協力をお願いします。

「安全はゆるさずやさしさ まつゆとり」 春の全国交通安全運動

4月6日(火)から15日(木)までの10日間、春の全国交通安全運動を実施します。
この時期は、人と車の動きが活発になるほか、新入学(園)児の不慣れた通学(園)や春祭り、花見の解放感などから交通事故が多発するおそれがあります。
非惨な交通事故をなくすため、県民一人ひとりが正しい交通ルールとマナーを身につけて交通事故防止に努め、家庭、地域、職場ぐるみの交通安全活動を進めましょう。
◎重点
・若年運転者による無謀運転の防止
・高齢者と子どもの交通事故防止
・シートベルト着用の徹底
◎特別デー
・交通安全呼びかけの日 4月6日
・交通安全体験の日 4月9日
・交通安全語らいの日 4月15日

みなさんの
相談窓口

表紙	撮影/滝川邦彦(日本写真家協会)
表2	エッセイ/千田 亜紀
P 1	ひと/島田 彰一
P 2	特集/平成五年度富山県予算 とやま遊・学・感
P 10	エレガガーデン&野菜花き試験場
P 12	PIN UP TOYAMA 撮影/池端 滋
P 16	ふるさとみてある記/魚津市 県政バス教室
P 20	県からのお知らせ

四月二十六日から、いよいよ富山・韓国ソウル間に国際定期便が就航します。富山と百二十分で結ばれる韓国は、まさに近くて近い国。アジア航空の機長をはじめスチュワーデスの皆さんのさわやかな笑顔が、環日本海時代の幕明けを告げています。



県政については

県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内)
☎(0764)31-4111代
31-3131(県民相談電話)

高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内)
☎(0766)21-9411代

魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内)
☎(0765)24-5311代

砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内)
☎(0763)33-5151代

物価ダイヤル

物価に関する苦情や相談があればお気軽にお電話ください。
☎(0120)16-7400(県庁県民生活課内)

消費生活については

消費生活センター
富山市安住町7-18
安住町第一生命ビル内
(一般相談は)
☎(0764)32-9233
(金融相談は)
☎(0764)33-3252

消費生活センター高岡支所
高岡市本丸町7-1
本丸会館内
☎(0766)25-2777

交通事故については

富山県交通事故相談所東別館1階
☎(0764)31-4111内4400

相談110番
家庭問題・悪質商法・寛
せい剤など、どんな相談
にも応じます。
☎(0764)42-0110

シルバー110番
高齢者や家族の心配ごと、
悩みごとに富山県高齢者
総合相談センター
富山市舟橋南町5-14
社会福祉会館内
☎(0764)41-4110

県からのホットニュース 見て、聞いて、ご意見をお寄せください。

TV

テレビ広報

- チューリップテレビ 毎週土曜日AM9:30~9:45
「志の輔のふるさとトーク」
- 富山テレビ 毎週日曜日 AM9:00~9:30
「112万人のひろば〜クイズ/フォーカス・イン」
- 北日本放送 毎週日曜日AM11:00~11:30
「こんにちは富山県です」
- 4/4 見てみよう、体験してみよう/
県政バス教室スタート
- 4/11 Stop the AIDS
- 4/18 みんなでつくろう、うるおい環境
- 4/25 富山ーソウル定期便、あす就航

RADIO

ラジオ広報

- FMとやま
「ふれあいホットライン」
県内各地からホットな話題をク
リアなサウンドでおとどけしま
す。
毎週月~金曜日 AM9:50~9:55

NEWS PAPER

新聞広報

- 北日本、富山、読売、北陸中日、
朝日、毎日
毎月第2、最終土曜日
「県からのお知らせ」

今話題の魚

注目されるイワシ

うまし・やすし・ヘルシー

「春告魚」はニシンの別名、昔はニシンの群来で、北国の春ははじまった。日本で獲れる魚の三尾に一尾がニシンであった大正時代……戦後減少し、昭和三十年の三十万トンを超えて急下降している。同じニシン科の魚に、マイワシ・ウルメイワシがいる。

カタクチイワシは、カタクチイワシ科。マイワシ(鱈)二十五cm・樺太以南ナツボシ(七ツ星)、オオバ、チュバとも呼ぶ。富山県内では単にイワシと呼ぶ。ウルメイワシ(鰯)三十cm・青森以南メプト、ミギラ、ダルマイワシ、ギドとも呼ぶ。県内では、「ドンボイワシ」と呼ぶ。カタクチイワシ(鯉)十八cm・北海道以南セグロイワシ、ハネイワシ、タレクチ田作りとも呼び、県内では「ハレガン」と呼ぶ。

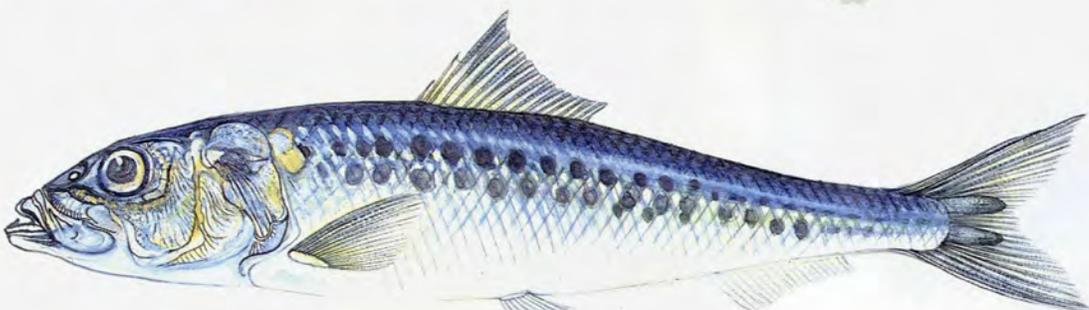
たんにイワシというのは、県内ではマイワシだが、他県・瀬戸内などではカタクチイワシのことだから、注意！マイワシは、体側に青黒色の円斑をもつ。普通、円斑は一列で、七個のものが多く。円斑数の範囲は、二個〜十六個とされる。三月上旬、高岡市内のスーパーで、一バ

ック五・六尾入り、約十パックの中に、全く斑紋のないマイワシが十数尾もいた。以後、氷見・新湊・富山でも、円斑の無いものかなり見受けられた。下旬、同じ高岡のスーパーで、円斑が二列・三十数個のマイワシが一尾いた。

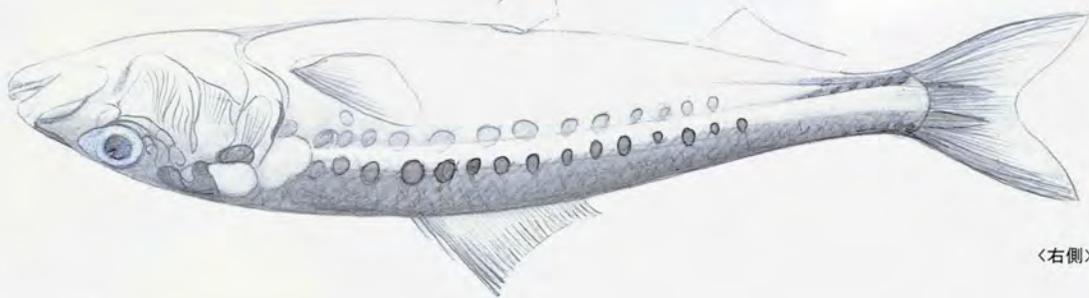
こんな奇型は下図・奇型マイワシ25cm(初めてなので、ここに紹介する)。
円斑 左側三十三個(上十四・下十九) 右側三十個(上十五・下十五)
いわしは、卑しい魚(イヤシ)で弱い魚(ヨワシ)両方合成してその名もイワシ。とんでもない、新鮮なものは刺身にしてよく、焼いても煮ても、フライでもすり身でもうまい。

独特の臭いが気になれば、しょうがを添え、梅干しを入れて煮る。牛乳に漬けて調理。

イワシは日本人に不足するカルシウムの補給源で骨でなく肉に多い。イワシにはタウリン(アミノ酸)・EPA(不飽和脂肪酸)が多く、ビタミンDは食品中最高である。「歳をとらない健康食」として世界が注目、やすくてうまい健康食。イワシ、旬がなぐ・周年とれることが、またうれしい。



奇形マイワシ左側



右側

集記
編後

余 暇生活開発士の島田さんにお話を伺い、自分の余暇の過ごし方をもう一度見直そうと決心して迎えた休日。グロウンと横になり、窓の外を見上げると、透き通るような青空が広がっています。良い天気だな、今日は何をしようか……ふと気がついてみると、すでに西日が顔を照らしています。ああ春眠日中を覚えず……。(K)

冬 の間にすっかりなまってしまった身を鍛え直そうと慣れない運動を始めた。予想どおり筋肉痛になった。しかし、フットワークの軽い取材をするためには、これも一つの試練だと思い、今はじっと我慢している。(A)

三 月末某日、寝床から眺める早朝の空。春の予感にあふれ、富山暮らしの期待と不安が目覚めた一年前と同じ空でした。富山県民としての生活実感に親光気分が程よくブレンドされ、それに味わい深かった春夏秋冬。惜しむらくは仕事ももう少し真面目に……。県民の皆様、大変お世話になりました。青森へのお越しをお待ちしております。(M)



春眠の図

いきいき富山観光キャンペーン'93スタート

4/1 困
▼
10/31 回



合掌の里・
五箇山春まつり

(平・上平村)

4/20 困 ▶ 5/5 困



となみ
チューリップフェア'93

(砺波チューリップ公園)

4/23 困 ▶ 5/5 困



とやま桜まつり

(富山市)

4/10 困 ▶ 11 回

チュールリップほほえむ、
ホタルイカよろこぶ、
春の富山をタイムトリップ!

キャンペーン期間中、県内各地で開
催される魅力あるイベントがあなたを
お待ちしております。



ホタルイカ観光

(滑川市)

4/4 回 ▶ 5/16 回



いきいき富山
観光フェスティバル

(富山城社公園)

4/11 回